USPTO、DOCX 形式の特許出願関連書類の受付処理方法の変更を公表

2026 年 8 月 14 日
JETRO NY 知的財産部
角張、赤木

USPTO は、8 月 12 日、特許出願の電子出願システムである「Patent Center」を通じて DOCX 形式で提出される特許出願関連書類について、PDF 形式への変換を行うことなく直接 TIFF 形式に変換するようシステム上の受付処理方法を変更する旨公表[1]した。本処理方法の変更は、2026 年 8 月に実施される。

従来、Patent Center を通じて明細書やクレームなどの特許出願関連書類が DOCX 形式で提出される場合、当該 DOCX 形式のファイルは、出願前のプロセス中に PDF ファイルに変換され、出願手続完了後に TIFF 形式に変換されていた。
今般の処理方法の変更により、出願前のプロセス中に PDF ファイルへの変換を伴うことなく直接 TIFF 形式へと変換されることになり、出願人において出願書類の提出前に TIFF 形式での出願書類情報をレビューすることが可能となる。

USPTO は、本処理方法の変更は、システム処理上の効率化のほか、コストの削減にも資することになると説明している。今後も、DOCX 形式で電子出願する場合に、バックアップ用の PDF ファイルも併せて提出することは許容されるものの、DOCX 形式以外のファイル形式による出願であるとみなされて追加手数料[2]を請求される事態を回避するため、バックアップ用の PDF ファイルの提出にあたっては関連ガイド[3]に従うよう USPTO は改めて呼びかけている。

出願人は、DOCX 形式で電子出願した場合、出願後に Patent Center を通じて提出書類の写しを DOCX、PDF または XML 形式によりダウンロードして入手することが可能である。

なお、今般の処理方法の変更については、USPTO における電子的な特許出願に関する法令・規則等の情報をまとめた「Legal Framework for Patent Electronic System[4]」にも今後反映される予定である。

（以上）

---

[1] Update to Procedure for Filing Patent Applications in DOCX Format through Patent Center
[2] https://www.jetro.go.jp/ext_images/_Ipnews/us/2024/20240126.pdf
[3] https://www.uspto.gov/sites/default/files/documents/AUX_PDF_2023.pdf
[4] https://www.uspto.gov/sites/default/files/documents/2025LegalFrameworkPES.pdf